

明舞

兵庫県は学生の

明舞団地生活

を応援します。

使用料：10,400～
25,000 円程度

県営住宅を活用した学生シェアハウスの入居者募集

明舞団地では、住民の高齢化や人口減少が進みつつあり、それに伴う地域活力の低下、コミュニティ機能の衰退等が問題となっています。

ミクストコミュニティの推進、地域コミュニティの活性化等を目的として、明舞団地で活動する学生を募集します。積極的にご応募ください。

入居説明会

1月25日(木)
締切

今後の
スケジュール
です

[日 時] 平成30年2月1日(木) 17:00～
(個別対応也可)

[説明会場所] 松が丘ビル3階 中会議室(明石市松が丘2丁目3-7)

[登録方法] 「説明会・意見交換会 参加登録書」に記入し、Fax またはメールにて応募してください。

ウェブサイト：<http://support.hyogo-jkc.or.jp/m/>

メール：satoko_shimizu@pref.hyogo.lg.jp FAX：078-362-3595

[対象団地] 明石舞子北鉄筋(神戸市垂水区神陵台1丁目)

明石舞子南鉄筋(明石市松が丘5丁目)

〈学園都市まで〉 バスで30分程度、バイクで20分

〈最寄り駅〉 JR朝霧駅：バスで15分程度

複数名
または
単身入居

[家賃など] 戸あたりの使用料、敷金、共益費等は県営住宅に準じ決定します。

※使用料：10,400～25,000 円程度

[対象者] ① 大学生・大学院生で地域活動等を実施する者
② 原則として「説明会・意見交換会」へ参加できる者
※詳しくはウェブサイトでご確認ください

[問合せ先] 兵庫県県土整備部住宅建築局住宅政策課住宅政策班

(明舞団地再生担当) 担当：清水 智子

電話：078-341-7711 (内線 4845) FAX：078-362-3595

メール：satoko_shimizu@pref.hyogo.lg.jp



詳しくは
ウェブサイト
をご覧ください！

1月25日まで
説明会・意見交換会
の登録締切

2月1日 17:00～
説明会・意見交換会
の開催

2月9日まで
学生シェアハウスの
応募締切

2月15日 17:00～
学生シェアハウスの
審査会

2月22日
入居者の決定通知

3月26日頃
入居開始

応募者の
プレゼン

先輩たちの声

こんにちは。私は今年の四月から
姫路という近いところではありますが入居を始め、
最初はどのように明舞団地の住人の方々と関わって
行けばいいのかわからなかったがすごく暖かく迎えて
くださり、生活がしやすく、今では団地の皆さんが
第2のお母さんやおばあちゃん、お父さん、おじいちゃん
がたくさんいます。
皆さんも明舞団地であたたかい地域住民の方々と
一緒に暮らしませんか？
新しい仲間が増えることを楽しみにしています！
神戸学院大学 現代社会学部現代社会学科
3回生 澤田 萌

寒い冬も終わりを迎え始め、この場所
での生活もあと一年となりました。
この一年と半年はとてもポジティブ
なものでした。
この明舞団地を一緒に盛り上げ
ましょう！
兵庫県立大学経営学部
3回生 古村慶孝

明舞団地に来て、もうすぐ
2年になります。
明舞団地からは明石海峡が見えます。
とても綺麗です。
ここに住んでいると、地域の方とお話が
出来ます。困っていることを話し合い、助け合
いが出来ます。
明舞団地に来て、自治会などの活動や、
地域の行事に参加してください。新しい考え方
や価値観をえられると思います。
兵庫県立大学 看護学部
3回生 尾崎 智慧

学生シェアハウスでの生活を
始めて2年になります。ここでの活動内容
は町の清掃やゴミ当番の他にも地域の
イベントを主催したり司会を勤めたりといった
自分が主役になれる活動が出来ます！
また、活動を通して様々な年代の方とお話を
出来る貴重な場でもあります。
学生生活で自分だけの特別な経験がしたいと
考えている方にはオススメです！
神戸学院大学 総合リハビリテーション学部
4回生 吉加 直樹

私は、明舞南鉄筋住宅に約1年半入居させて
いただき、北鉄筋住宅に引っ越しさせていただきました。
どちらも地域の方々はとても優しく、私たち学生を迎えて
くださいます。
また、北鉄筋に引っ越してから南鉄筋に入居されている
学生の方々と連絡を取り合うこともあり、大学、年齢問わず
様々な方とつながれる機会がたくさんあります。
神戸学院大学栄養学部 4回生 中塚 桃子

明舞団地北鉄筋住宅に住み始めて3年目に
なりました。今年から大学院に進学し、より学生入居の
一員として、自治会活動に力を入れていきたいと思っています。
地域の方々から温かい言葉を頂き、日々生活をする事が
できています。
学生入居の最大のメリットは、ほかの学生が体験できないこと
が経験できる点です。
現在、日々の生活に満足することができていない学生の方々、
是非私と一緒に明舞団地を盛り上げてみませんか？
兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科
1回生 岩本 修弥

▼団地案内図

